お客様へ

平成 29 年 11 月 16 日(木)
株式会社アルカディア
代表取締役　天白　成一

11月14日に実施された J-ALERT 訓練に関してのご報告

平素は、弊社サービス SpeeCAN RAIDEN をご利用頂きまして誠にありがとうございます。

さて、11月14日11時に実施された J-ALERT の訓練に関して、以下ご報告させていただきます。

今回の訓練におきまして、J-ALERT の受信機または自動起動機から弊社サービスに自動で連携された自治体数は、70団体、メールの配信総数は、161,076 件でした。また、これに加えて同時刻に手動配信、あるいは、予約配信された自治体が複数団体ありましたので、実際に同時刻頃に処理したメール総数は約17万件になります。これらの一連の J-ALERT の訓練に関連して配信されたメールを処理するのにかかった時間は、最大で5分程度でした。

以前より弊社サーバーのメール配信速度は、1分間に2万件とご説明しておりましたが、今回の訓練においては、単純計算で1分間当たり3万件以上処理できたことになります。多くの皆様より一層の配信速度の向上を期待されていることは承知しておりますので、今後もサーバー等の設備の増強や配信アルゴリズムを含めた技術向上に努力して参りたいと考えております。

また、もしもご要望があり、共有サーバーでの運用から占有サーバーへの移行などを含めてご検討される場合は、担当営業とご相談ください。ただし、登録型メールの配信には、携帯電話のキャリアおよびインターネットプロバイダとも関係があり、一定の処理時間はかかります。大規模な災害等を想定して登録型メールを活用される場合には、それらの点も踏まえて運用方法をご検討ください。

以上